

# 国際エネルギーフォーラム拠出金

資源エネルギー庁長官官房  
国際課

令和5年度予算額

0.3 億円 ( 0.3 億円 )

## 事業の内容

### 事業目的

国際エネルギー市場の安定化を図るため、産油国と消費国の対話・協調と石油・天然ガス市場の透明性確保が重要です。これらの取組を事務局として支える「国際エネルギー・フォーラム（以下「IEF」）事務局」への拠出を通じて、国際石油・天然ガス市場の安定に貢献するとともに、我が国エネルギー安全保障を強化することを目的とします。

### 事業概要

IEFは、70か国の産油国と消費国の閣僚が一堂に会し、エネルギー市場の安定をはじめ、エネルギー分野が直面する課題について率直な議論を行います。その事務局たるIEF常設事務局は関係国からの拠出金で運営されており、その主な活動は以下のとおりです。

- (1) IEF（閣僚レベル）の開催支援及びフォローアップのための各種活動・調査
- (2) アジア・エネルギー産消国閣僚会合など、その他の産消対話の支援
- (3) 国際機関データ共同イニシアティブ（JODI）事業

我が国は、IEFの主要メンバー（理事国）として上記事業遂行のための拠出金を負担します。

## 事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



## 成果目標

エネルギー市場の安定・透明性確保のため、国連加盟国を網羅する石油統計の整備（石油統計への参加率100%）を目指します。